



「平和祈念祭」を開催

8月9日(日)、長崎の原爆投下の日にあわせて御領地区招魂場で平和祈念祭が開催されました。

戦後70年を向かえた今、戦争の悲惨さや平和について地域で再認識し、祈念することを目的に実施されました。現在でも、世界各地で戦争やテロなどで多くの人々が犠牲となっています。



当日は、戦争の体験者が高齢化し、語り継ぐ人が少なくなっている中で、戦争を体験された方に資料を使いながらの貴重な体験談をお話しいただいたり、五和小学校の児童による平和への作文朗読や戦争と平和に関する〇×クイズなど、平和について考える一日になりました。

